

動物ふぁいる No.68
生き物ずかんかごしま水族館
ハナサンゴモドキ

【かごしま水族館☎226-2233FAX223-7692】



ハナサンゴモドキは直径4cmほどのポリプと呼ばれる個体が集まって、直径30cmほどに成長する造礁サンゴです。色は、明るい緑色や褐色、その混色などさまざま。生息地が種子島・屋久島などに限られていることから、2017年には環境省版海洋生物レッドリストの絶滅危惧種に、2019年には鹿児島県の天然記念物に指定されました。

サンゴの多くは一つの群体が両方の性を持つ雌雄同体です。一方、ハナサンゴモドキは群体ごとに雌雄があり、雌群体は体内受精して育てた1mmほどの赤ちゃん（プラヌラ幼生）を産みます。繁殖期には、触手の先端に集まったオレンジ色の赤ちゃんが透けて見えます。

当館では、繁殖研究のため県から特別な許可を受けて採集したハナサンゴモドキを、2階アクアラボの「サンゴ繁殖センター」で展示中です。ゆらゆらと揺れる姿をぜひご覧ください。

かごしまフォロワー
かごフオロサッカー・J3リーグ
鹿児島ユナイテッドFC 有田 光希 選手

【広報課☎216-1133FAX216-1134】



今シーズンからチームに加入し、リーグで最多得点(10月23日現在)を挙げるなどチームの主力として活躍する有田選手にお話を伺いました。【取材日:10月12日】

5歳頃から親戚とサッカーをするようになり、小学3年生で学校のクラブ活動に参加しました。中学生の時は、地元のアルビレックス新潟の下部組織、高校では部活で選手権を経験後、ヴィッセル神戸に加入。その後、いくつかの移籍を経て、今年でプロ13年目になります。

今シーズンは出場機会も多く、得点を期待され、チームのみんながパスを出してくれるので、全ての期待に応えたいという思いが得点を生む結果につながっていると思います。また、子どもたちがゴール後のパフォーマンスをまねしてくれるのもうれしく、子どもたちの期待に応えたいという気持ちでプレーすることも、いい相乗効果になっていると思います。

鹿児島では、晴れた日は桜島を望みながら、喜入の海沿いを運転するのが好きです。また、会う人会う人が応援してくれる雰囲気もあり、みなさんの後押しを感じています。

いつも熱い声援ありがとうございます。個人でも得点王を目指し、今シーズンの終わりに皆さんと喜べるように、残りの試合も頑張っていきたいです!



(インタビューの詳細は広報課インスタグラム「カゴシマファン」などでチェックを)



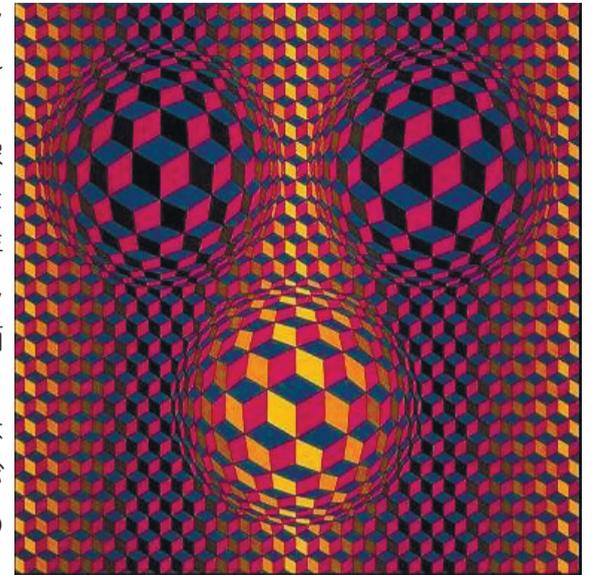
オンライン取材にて(桜島のポーズ)

学芸員オススメ! No.85
市立美術館の逸品ヴィクトル・ヴァザリリ
『バンクーバー(4)』

【市立美術館☎224-3400FAX224-3409】

分かっていても目はだまされる!

フランスで活躍したハンガリー生まれの作家ヴァザリリは、まるでデジタル画像のような幾何学的な抽象絵画を、1960年代から描いていました。この作品は平面の絵でありながら、明暗によって、立体的で空間的な奥行きが感じられます。その幾何学的な内容からの連想か、高層ビル群が印象的なカナダ第3の都市名が作品のタイトルとなっています。



1965年にニューヨークで開催された展覧会では、このような錯視を利用したオプティカル・アートはひととき注目を集めました。それまでの美術で重視されてきた精神性よりも、飛び出したり後退したりして見えるというように、体が直接反応するという点が画期的だったのです。しかし、伝統的な写実絵画も、そこに風景や人物などが実在するかのように錯覚を作り出すので、ヴァザリリのような作品も実はその伝統を引き継いでいるともいえそうです。

※12月11日(日)まで開催する「秋の所蔵品展」で展示しています

ひろばサポーターがゆく

吉原果樹園

【吉原果樹園☎090-8767-5224】

ミカンで楽しく・おいしく・美しくのススメ

ミカンのおいしい季節がやってきました。ミカンの実にはビタミンCやクエン酸、カリウムが含まれ、免疫力アップや動脈硬化予防、美肌、疲労回復効果が期待されます。また、果肉の袋にはペクチンなどが含まれ、便秘解消効果があるとされています。そんな健康・美容に効果的なミカン狩りを楽しめる、東桜島町の「吉原果樹園」取材しました。

吉原さんは、赤いキャップがトレードマークで、とても気さくでお話好き。53年間、ピワ・ミカン一筋に栽培を続け、ミカンは「桜島小みかん」・「はやか」などを数カ所で露地栽培されています。樹齢約100年の桜島小みかんの木はとても大きく立派で、今年もたくさんの実をつけていました。実が少しずつ色づき始めており、11月下旬頃から食べ頃とのことです。まだ少し青みのある桜島小みかんを食べさせていただきましたが、すでに甘みがあってとてもジューシー。吉原さんは、「お日さまをたくさん浴びて育つ露地栽培ならではの甘み」とおっしゃっていました。11月下旬から年末まで、予約をすればどなたでもミカン狩りを楽しめるそうです。

雄大な桜島を眺めながら、お日さまをいっぱい浴びて、ミカン狩りを体験してみませんか? 桜島には自然や素敵な景色もいっぱいあるので、ドライブも兼ねてぜひお出掛けください!

ひろばサポーター
益江 恵

10面 で収穫体験のイベントを紹介しています